

(4) 管内別市町村指定等文化財一覧

(令和4年5月1日現在)

管内	有形文化財		無形 文化財	民俗文化財		史跡	名勝	天然 記念物	伝統的 建造物群 保存地区	計	
	建造物			美術 工芸品	有形						無形
	件数	(棟数)									
空知	17	(16)	37	9	4	11	11	0	9	0	98
石狩	8	(8)	33	2	6	3	5	0	5	0	62
後志	8	(8)	34	1	0	11	26	2	10	0	92
胆振	13	(13)	48	2	11	13	23	1	31	0	142
日高	1	(1)	21	5	0	0	3	1	2	0	33
渡島	2	(2)	121	0	18	15	9	4	8	1	178
檜山	6	(9)	51	0	10	12	5	1	1	0	86
上川	27	(28)	6,311	5	0	11	36	0	19	0	6,409
留萌	3	(3)	8	2	3	5	43	0	1	0	65
宗谷	15	(15)	15	1	1	2	14	0	7	0	55
ホ-ツ	9	(10)	14	0	4	1	7	0	7	0	42
十勝	4	(14)	36	6	5	4	8	3	15	0	81
釧路	4	(4)	13	1	0	3	6	0	14	0	41
根室	13	(17)	19	3	2	1	9	0	23	0	70
合計	130	(148)	6,761	37	64	92	205	12	152	1	7,454

市町村指定文化財

<https://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/bun-hogo-sichouson-sitei.html>

・函館市(渡島)が定める伝統的建造物群保存地区は、国選定「重要伝統的建造物群存地区」の範囲と同じ。

(5) 登録文化財一覧

文化財保護法に基づき、文部科学大臣が文化財登録原簿に登録した文化財

〔登録有形文化財(建造物)〕

No.	指定年月日	名 称	所 在 地
1	H9. 5. 7	五島軒本店旧館	函館市
2	H9. 9. 3	北海道大学古河記念講堂 (旧東北帝国大学農科大学林学科教室)	札幌市
3	H10. 7. 23	旧国鉄根北線越川橋梁	斜里町
4	H10. 9. 2	北星学園創立百周年記念館 (旧北星女学校宣教師館)	札幌市
5	H10. 9. 2	日本キリスト教団札幌教会 (旧札幌美以教会堂)	札幌市
6	H11. 7. 8	室蘭市旧室蘭駅舎	室蘭市
7	H11. 8. 23	旧国鉄士幌線勇川橋梁	上士幌町
8	H11. 8. 23	旧国鉄士幌線第三音更川橋梁	上士幌町
9	H11. 8. 23	旧国鉄士幌線第五音更川橋梁	上士幌町
10	H11. 8. 23	旧国鉄士幌線十三の沢橋梁	上士幌町
11	H11. 10. 14	北海道知事公館 (旧三井クラブ)	札幌市
12	H11. 10. 14	杉野目家住宅	札幌市
13	H12. 2. 15	旧丹波屋旅館和館	中頓別町
14	H12. 2. 15	旧丹波屋旅館洋館	中頓別町
15	H12. 4. 28	北海道大学農学部博物館バチェラー記念館	札幌市
16	H12. 4. 28	北海道大学附属植物園庁舎 (旧札幌農学校動植物学教室)	札幌市
17	H12. 4. 28	北海道大学旧札幌農学校昆虫及養蚕学教室	札幌市
18	H12. 4. 28	北海道大学旧札幌農学校図書館読書室	札幌市
19	H12. 4. 28	北海道教育大学函館校北方教育資料室 (旧函館師範学校)	函館市
20	H12. 4. 28	北海道大学農学部附属苫小牧地方演習林森林記念館 (旧標本貯蔵室)	苫小牧市
21	H12. 4. 28	北海道大学文学部二風谷研究室 (旧マンロー邸)	平取町
22	H12. 4. 28	北海道大学旧札幌農学校図書館書庫	札幌市
23	H12. 4. 28	プレイリー・ハウス (旧佐田邸)	函館市
24	H12. 9. 26	エドウィン・ダン記念館 (旧北海道庁真駒内種畜場事務所)	札幌市
25	H13. 4. 24	函館中華会館	函館市
26	H13. 8. 28	旧西岡水源池取水塔	札幌市
27	H13. 8. 28	北海道林木育種場旧庁舎	江別市
28	H13. 8. 28	根室市明治公園第一サイロ	根室市
29	H13. 8. 28	根室市明治公園第二サイロ	根室市
30	H13. 8. 28	根室市明治公園第三サイロ	根室市
31	H13. 8. 28	旧中村平八郎家住宅主屋	むかわ町
32	H13. 8. 28	旧国鉄富内線富内駅舎	むかわ町
33	H13. 8. 28	旧国鉄富内線富内駅プラットフォーム	むかわ町
34	H13. 8. 28	旧国鉄富内線富内駅構内線路	むかわ町

35	H13. 11. 20	上川倉庫事務所	旭川市
36	H13. 11. 20	上川倉庫一号倉庫	旭川市
37	H13. 11. 20	上川倉庫二号倉庫 (リハーサルホール)	旭川市
38	H13. 11. 20	上川倉庫三号倉庫 (チェアーズギャラリー)	旭川市
39	H13. 11. 20	上川倉庫八号倉庫	旭川市
40	H13. 11. 20	上川倉庫十号倉庫 (デザインギャラリー)	旭川市
41	H13. 11. 20	上川倉庫十一号倉庫 (大雪地ビール館)	旭川市
42	H13. 11. 20	あさでん春光整備工場 (旧陸軍第七師団騎兵第七連隊覆馬場)	旭川市
43	H13. 11. 20	松岡家住宅	旭川市
44	H13. 11. 20	最創山光岸寺本堂	旭川市
45	H14. 2. 14	旧北陸銀行江別支店	江別市
46	H14. 6. 25	遺愛学院講堂	函館市
47	H15. 1. 31	石崎漁港トンネル	上ノ国町
48	H15. 1. 31	旧国鉄士幌線第六音更川橋梁	上士幌町
49	H15. 1. 31	旧国鉄士幌線音更トンネル	上士幌町
50	H17. 7. 12	函館大手町ハウス (旧浅野セメント函館営業所)	函館市
51	H17. 7. 12	遺愛学院 (旧遺愛女学校) 謝恩館	函館市
52	H18. 3. 27	J R小樽駅本屋	小樽市
53	H18. 3. 27	J R小樽駅プラットホーム	小樽市
54	H18. 3. 27	熊谷家住宅主屋	北斗市
55	H18. 10. 18	旧北炭夕張炭鉱専用鉄道高松跨線橋	夕張市
56	H18. 10. 18	旧北炭夕張炭鉱天龍坑人車斜坑坑口	夕張市
57	H18. 10. 18	旧北炭夕張炭鉱天龍坑資材斜坑坑口	夕張市
58	H18. 10. 18	旧北炭夕張炭鉱模擬坑道	夕張市
59	H18. 10. 18	旧北炭夕張炭鉱高松ズリ捨線拱橋	夕張市
60	H18. 10. 18	旧北炭夕張炭鉱高松ズリ捨線スキップ隧道	夕張市
61	H18. 10. 18	旧北炭夕張炭鉱高松ズリ捨線ベルト隧道西坑門	夕張市
62	H18. 10. 18	小林酒造旧事務所 (蔵元北の錦記念館)	栗山町
63	H18. 10. 18	小林酒造旧ビール庫・缶詰資材庫 (大正・昭和の暮らし館)	栗山町
64	H18. 10. 18	小林酒造旧精米場 (酒の郷なつかしホール)	栗山町
65	H18. 10. 18	小林酒造旧資材庫 (昔の酒道具展示館)	栗山町
66	H18. 10. 18	小林酒造一番蔵	栗山町
67	H18. 10. 18	小林酒造二番蔵	栗山町
68	H18. 10. 18	小林酒造三番蔵	栗山町
69	H18. 10. 18	小林酒造四番蔵	栗山町
70	H18. 10. 18	小林酒造五番蔵	栗山町
71	H18. 10. 18	小林酒造六番蔵	栗山町
72	H18. 10. 18	小林酒造製麴室	栗山町

73	H18. 10. 18	小林酒造蒸米場	栗山町
74	H18. 10. 18	小林家住宅主屋	栗山町
75	H18. 11. 29	旧幌向駅逋所	南幌町
76	H19. 7. 31	斉藤家住宅（旧盛田家住宅）主屋	森町
77	H19. 7. 31	順誓寺本堂	津別町
78	H19. 10. 2	北村家住宅主屋（旧土田旅館）	中標津町
79	H20. 3. 7	星槎大学（旧頼城小学校）校舎	芦別市
80	H20. 3. 7	星槎大学（旧頼城小学校）体育館	芦別市
81	H20. 10. 23	旧上藻別駅逋所	紋別市
82	H21. 1. 8	旧三井芦別鉄道炭山川橋梁	芦別市
83	H21. 8. 7	北海道立根釧農業試験場（旧北海道農事試験場根室支場）農具庫	中標津町
84	H21. 8. 7	北海道立根釧農業試験場（旧北海道農事試験場根室支場）種苗倉庫	中標津町
85	H21. 8. 7	伝成館（旧北海道農事試験場根室支場庁舎）	中標津町
86	H21. 8. 7	中標津町郷土館緑ヶ丘分館（旧北海道農事試験場根室支場陳列館）	中標津町
87	H21. 8. 7	正行寺鐘楼	厚岸町
88	H22. 9. 10	黒田家住宅主屋	札幌市
89	H22. 9. 10	黒田家住宅蔵	札幌市
90	H22. 9. 10	黒田家住宅表門	札幌市
91	H22. 9. 10	黒田家住宅石塀	札幌市
92	H22. 9. 10	旧青山家別邸主屋	小樽市
93	H22. 9. 10	旧青山家別邸文庫蔵	小樽市
94	H22. 9. 10	旧青山家別邸板塀	小樽市
95	H23. 10. 28	夕張鹿鳴館（旧北炭鹿ノ谷倶楽部）	夕張市
96	H24. 2. 23	高龍寺本堂	函館市
97	H24. 2. 23	高龍寺開山堂	函館市
98	H24. 2. 23	高龍寺山門及び袖塀	函館市
99	H24. 2. 23	高龍寺防火塀	函館市
100	H24. 2. 23	高龍寺金毘羅堂	函館市
101	H24. 2. 23	高龍寺水盤舎	函館市
102	H24. 2. 23	高龍寺鐘楼	函館市
103	H24. 2. 23	高龍寺宝蔵	函館市
104	H24. 2. 23	高龍寺位牌堂	函館市
105	H24. 2. 23	高龍寺土塀	函館市
106	H24. 8. 13	沼田家住宅旧第二りんご倉庫	札幌市
107	H24. 8. 13	柳田家住宅旧りんご蔵	札幌市
108	H24. 8. 13	博物館網走監獄煉瓦造独居房	網走市
109	H24. 8. 13	博物館網走監獄鏡橋入口哨舎	網走市
110	H24. 8. 13	博物館網走監獄鏡橋出口哨舎	網走市

111	H24. 8. 13	博物館網走監獄西門哨舎	網走市
112	H24. 8. 13	博物館網走監獄裏門	網走市
113	H24. 8. 13	博物館網走監獄裏門哨舎	網走市
114	H25. 6. 21	旧岡田家住宅主屋	旭川市
115	H25. 6. 21	旧岡田家住宅蔵	旭川市
116	H25. 6. 21	山崎家住宅主屋	旭川市
117	H25. 6. 21	旧瀬戸家住宅主屋	稚内市
118	H26. 10. 7	遠藤家住宅主屋	札幌市
119	H26. 10. 7	遠藤家住宅蔵	札幌市
120	H26. 10. 7	遠藤家住宅南石蔵	札幌市
121	H26. 10. 7	遠藤家住宅北石蔵	札幌市
122	H26. 10. 7	遠藤家住宅表門	札幌市
123	H26. 10. 7	遠藤家住宅塀	札幌市
124	H26. 12. 19	飯田家住宅座敷棟	日高町
125	H27. 11. 17	旭川市市民活動交流センター市民活動支援棟（旧国鉄旭川車両センター一木機乾燥場）	旭川市
126	H27. 11. 17	旭川市市民活動交流センターホール棟（旧国鉄旭川車両センター第二木機職場）	旭川市
127	H27. 11. 17	北海道護国神社平成館（旧陸軍第七師団北鎮兵事記念館）	旭川市
128	H27. 11. 17	飯田家住宅主屋	日高町
129	H28. 11. 29	旧藤澤家住宅主屋	函館市
130	H28. 11. 29	函館YWC A会館	函館市
131	H29. 6. 28	宮本商産旧本社ビル	帯広市
132	H29. 6. 28	旧国鉄士幌線糠平川橋梁	上士幌町
133	H29. 6. 28	旧国鉄士幌線三の沢橋梁	上士幌町
134	H29. 6. 28	旧国鉄士幌線幌加駅プラットホーム	上士幌町
135	H31. 3. 29	旧肥田製陶工場（EBRI）	江別市
136	R1. 9. 10	札幌市旧三菱鉱業寮	札幌市
137	R1. 12. 5	函館公園こどものくに空中観覧車	函館市
138	R1. 12. 5	網走市立郷土博物館本館	網走市
139	R1. 12. 5	網走市立郷土博物館新館	網走市
140	R1. 12. 5	旧大野家住宅主屋（旧大野組事務所兼主屋）	士別市
141	R1. 12. 5	幌泉灯台記念塔	えりも町
142	R2. 8. 17	旧五十嵐家住宅事務所兼主屋	釧路市
143	R3. 10. 14	根室国後間海底電信線陸揚施設	根室市
144	R4. 6. 29	北海道大学空沼小屋	札幌市
145	R5. 2. 27	銀鱗荘旧本館（旧猪俣家住宅）	小樽市
146	R5. 2. 27	グリラ銀鱗荘（旧北海道水産記念館）	小樽市

〔登録記念物〕

No.	登録年月日	名 称	所在地
1	H18. 1. 26	函館公園	函館市

国登録文化財一覧

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/bun-hogo-tourokuitiran.htm>

(6) 令和4年度北海道文化財保護強調月間実施事業一覧

No.	市町村等名	事業または対象の文化財等
1	岩見沢市	岩見沢市郷土科学館 常設展示
2	岩見沢市	〈市指定文化財〉旧國兼家住宅の公開
3	岩見沢市	〈市指定文化財〉大願寺阿弥陀如来立像の公開
4	夕張市	夕張石炭博物館特別企画展「炭鉱の夕張」
5	美唄市	〈市指定文化財〉「光珠内いん石」 美唄市郷土史料館 常設展示
6	美唄市	〈市指定文化財〉「峰延獅子舞」 美唄市郷土史料館 常設展示
7	美唄市	〈市指定文化財〉「友情人形」 美唄市郷土史料館 常設展示
8	美唄市	〈市指定文化財〉「大山祇紙絵馬」 美唄市郷土史料館 常設展示
9	美唄市	〈道指定文化財〉「美唄屯田兵屋」 〈市指定文化財〉「美唄屯田騎兵隊火薬庫」、「旧桜井家住宅」常設展示
10	美唄市	〈市指定文化財〉「4110形式十輪連結タンク機関車2号」、旧美唄鉄道東明駅舎常設展示
11	美唄市	〈市指定文化財〉「旧栄小学校校舎」、「旧栄小学校体育館」常設展示
12	美唄市	〈市指定文化財〉「楠木正成絵馬」 常設展示
13	芦別市	星の降る里百年記念館 常設展示
14	赤平市	赤平市炭鉱遺産ガイド施設 常設展示
15	赤平市	旧住友赤平炭鉱立坑櫓等の内部見学
16	三笠市	三笠市立博物館 常設展示
17	滝川市	〈道指定天然記念物〉「タキカワカイギュウ」展示
18	滝川市	〈市指定文化財〉屯田兵屋の公開
19	滝川市	〈市指定文化財〉牧羊用石造サイロの公開
20	砂川市	砂川美術展
21	深川市	縄文遺跡を活用した地域振興プロジェクト 文化財バスツアー
22	深川市	深川市郷土資料館 常設展示

23	深川市	〈市指定有形文化財〉 屯田兵屋公開事業
24	深川市	〈市指定有形文化財〉 芽生神社公開事業
25	深川市	〈市指定有形文化財〉 旧鷺田農場事務所公開事業
26	南幌町	〈国登録有形文化財〉 旧幌向駅通所展示
27	奈井江町	第 59 回奈井江町総合文化祭 芸能発表会
28	由仁町	由仁町ゆめっく館 常設展示
29	栗山町	栗山町開拓記念館 常設展示
30	栗山町	〈町指定有形文化財〉 泉記念館
31	月形町	月形樺戸博物館 常設展示
32	月形町	本田明二巡回展示
33	新十津川町	〈町指定有形文化財〉 絵馬（玉置神社奉祀之景） 展示
34	新十津川町	〈町指定無形文化財〉 新十津川町獅子神楽展示
35	妹背牛町	〈町指定有形文化財〉 しし頭と天狗面
36	秩父別町	〈町指定有形文化財〉 屯田の鐘 公開
37	秩父別町	〈町指定無形民俗文化財〉 ちくし神楽獅子 公演
38	雨竜町	〈町指定民俗文化財〉 獅子神楽の公演
39	沼田町	沼田用化石体験館 常設展示
40	沼田町	文化財見学ツアー
41	札幌市	〈国指定重要文化財〉 旧札幌農学校演武場（時計台）の公開
42	札幌市	時計台創建記念演奏会
43	札幌市	〈国指定重要文化財〉 豊平館の公開
44	札幌市	豊平館をテーマにした講座「講座『豊平館と幌内鉄道庁舎の類似』」
45	札幌市	文化財魅力発信事業「豊平館ポップアップカードぬりえをつくろう」
46	札幌市	〈国指定重要文化財〉 旧札幌控訴院庁舎の公開
47	札幌市	〈国指定重要文化財〉 八窓庵（旧舎那院忘筌）の公開（外観のみ）
48	札幌市	〈国指定史跡〉 琴似屯田兵村兵屋跡の公開
49	札幌市	〈道指定有形文化財・国登録有形文化財〉 旧永山武四郎邸及び旧三菱 鉱業寮の公開
50	札幌市	旧永山邸まち歩き会
51	札幌市	〈市指定有形文化財〉 清華亭の公開
52	札幌市	〈市指定有形文化財〉 旧黒岩家住宅（旧簾舞通行屋）の公開
53	札幌市	〈市指定有形文化財〉 新琴似屯田兵中隊本部の公開
54	札幌市	〈市指定有形文化財及び史跡〉 札幌村・大友亀太郎関係歴史資料及び 史跡の公開
55	札幌市	〈市指定史跡〉 手稲山口バツタ塚の公開
56	札幌市	〈国登録有形文化財〉 エドウィン・ダン記念館（旧北海道庁真駒内種 畜場事務所）の公開
57	札幌市	〈国登録有形文化財〉 旧西岡水源池取水塔の公開（外観のみ）
58	札幌市	札幌市埋蔵文化財センター展示室 市内出土埋蔵文化財の公開

59	札幌市	丘珠縄文遺跡展示室 出土品の公開
60	江別市	江別市郷土資料館 常設展示(国指定重要文化財、道指定有形文化財、市指定有形文化財含む)
61	江別市	〈道指定有形文化財〉「野幌屯田兵第二中隊本部」の公開
62	千歳市	勾玉をつくろう！
63	千歳市	キウス周堤墓群見学会
64	千歳市	史跡見学会
65	千歳市	アイヌ文化探索ツアー
66	千歳市	千歳市埋蔵文化財センター 常設展示室
67	恵庭市	恵庭市郷土資料館常設展示
68	北広島市	〈国指定史跡〉2022 旧島松駅通所ライトアップ～秋編～
69	北広島市	〈国指定史跡〉旧島松駅通所
70	北広島市	〈市指定有形文化財〉北広島市エコミュージアムセンター知新の駅常設展示
71	北広島市	地域遺産発見！発見の小径を歩く（旧島松駅通所周辺サテライト）
72	石狩市	〈国指定史跡〉荘内藩ハママシケ陣屋跡
73	石狩市	はまます郷土資料館 常設展（〈市指定有形文化財〉旧白鳥番屋）
74	石狩市	いしかり砂丘の風資料館 常設展示
75	石狩市	〈市指定文化財〉旧長野商店 公開
76	石狩市	道の駅石狩「あいろーど厚田」歴史・自然資料室 常設展示
77	当別町	当別伊達記念館 常設展示
78	当別町	令和4年度大崎市有備館・当別伊達記念館共同企画展 京都の文化が東へ、北へ ～京都冷泉家と岩出山伊達家の交際～
79	小樽市	重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店 保存修理工事現場見学会
80	小樽市	〈国指定重要文化財〉旧手宮鉄道施設（小樽市総合博物館構内）の公開
81	小樽市	〈市指定史跡〉北海道鉄道開通起点の公開
82	小樽市	2022 小樽市制100周年記念事業 企画展「百年の礎 北海道の心臓と呼ばれたまち・小樽」
83	小樽市	トピック展「鴟目日誌を通して見えるもの」
84	小樽市	2022 小樽市制100周年記念事業 鉄道歴史体感プログラム「明治の客車に乗ろう」
85	小樽市	〈国指定重要文化財〉小樽芸術村 旧三井銀行小樽支店常設展示
86	小樽市	〈道指定文化財〉にしん漁場建築
87	小樽市	〈道指定文化財〉木造五百羅漢像
88	小樽市	〈市指定文化財〉日本銀行旧小樽支店金融資料館
89	小樽市	〈国登録有形文化財〉旧青山家別邸

90	寿都町	寿都町文化財展示室 常設展示
91	ニセコ町	有島記念館 常設展示
92	京極町	京極町生涯学習センター湧学館 常設展示
93	倶知安町	倶知安風土館 常設展示
94	倶知安町	倶知安風土館 文化の日無料入館日
95	共和町	共和町かかし古里館文化財展示事業
96	岩内町	岩内町郷土館 常設展示
97	古平町	古平町民俗資料室 常設展示
98	余市町	余市水産博物館 常設展示 (道指定有形文化財、町指定有形文化財含む)
99	余市町	〈国指定重要文化財〉旧下ヨイチ運上家の公開
100	余市町	〈国指定史跡〉旧余市福原漁場の公開
101	余市町	〈国指定史跡〉フゴッペ洞窟の公開
102	余市町	〈道指定史跡〉西崎山環状列石の公開
103	室蘭市	〈市指定文化財〉輪西屯田兵関係資料、仙台藩角田領添田家関係資料、南部藩陣屋跡出土砲弾及び友情人形の公開
104	室蘭市	〈市指定文化財〉白鳥大橋海底部等出土の貝化石及び材化石の標本の公開
105	室蘭市	〈市指定文化財〉輪西屯田兵記念碑、旧火薬庫及び関係資料の公開
106	室蘭市	〈国指定文化財〉史跡東蝦夷地南部藩陣屋跡モロラン陣屋跡(同台場・勤番所跡)の公開
107	室蘭市	〈国指定文化財〉名勝ピリカノカ絵鞆半島外海岸の公開
108	室蘭市	〈国登録有形文化財〉室蘭市旧駅舎の公開
109	苫小牧市	苫小牧市美術博物館 文化の日無料開放日
110	苫小牧市	特別展 壁画《芽の出る音》50年記念 谷内六郎展
111	苫小牧市	苫小牧市美術博物館 常設展示
112	登別市	登別市郷土資料館 常設展示
113	登別市	のぼりべつ文化交流館 常設展示
114	伊達市	北黄金貝塚情報センター 常設展示
115	伊達市	だて歴史文化ミュージアム 常設展示
116	伊達市	有珠善光寺宝物館の公開
117	伊達市	だて歴史文化ミュージアム 企画展「アイヌ語地名を歩く 山田秀三の地名研究から」
118	伊達市	だて歴史文化ミュージアム 企画展「アイヌ語地名を歩く 山田秀三の地名研究から」特別講演会
119	伊達市	縄文キッズフェスタ
120	伊達市	縄文ロビー講座&ガイド養成講座
121	洞爺湖町	〈道指定有形文化財〉入江貝塚出土骨角器
122	洞爺湖町	〈町指定有形文化財〉高砂貝塚出土配石遺構9号

123	白老町	史跡白老仙台藩陣屋跡の一般公開
124	白老町	史跡白老仙台藩陣屋跡の保存活用計画策定に係るシンポジウム
125	安平町	早来郷土資料館 常設展示
126	厚真町	〈町指定文化財〉アイヌの丸木舟ほか 常設展示
127	厚真町	軽舞遺跡調査整理事務所 特別公開
128	むかわ町	むかわ町穂別博物館 常設展示
129	日高町	日高町立門別図書館郷土資料館 常設展
130	平取町	平取町立二風谷アイヌ文化博物館 常設展
131	平取町	北海道大学文学部二風谷研究室(旧マンロー邸) 一般公開
132	新冠町	〈道指定特別天然記念物〉「新冠泥火山」の公開
133	新冠町	〈国指定文化財〉「名勝ピリカノカ幌尻岳(ポロシリ)」の紹介(案内看板、郷土資料館での展示による)
134	新冠町	〈国指定重要無形民俗文化財〉「アイヌ古式舞踊」をはじめとする新冠のアイヌ文化の紹介
135	新ひだか町	〈道指定有形文化財〉「静内御殿山墳墓群出土の遺物」公開
136	新ひだか町	〈町指定有形文化財〉「静内中野式土器」公開
137	新ひだか町	第8回新ひだか町博物館特別展「新冠御料牧場」(仮)
138	新ひだか町	新ひだか町博物館デジタル企画展「新ひだか町の文化財」(仮)
139	新ひだか町	〈道指定有形文化財〉「アイヌ古式舞踊」の映像展示 ※新ひだか町博物館での映像展示
140	新ひだか町	〈町指定有形文化財〉「淡路豊年榊踊り」の映像展示 ※新ひだか町博物館での映像展示
141	新ひだか町	〈町指定有形文化財〉「歌笛越前踊り」の映像展示 ※新ひだか町博物館での映像展示
142	新ひだか町	〈町指定有形文化財〉「エゾオオカミの頭蓋骨」公開
143	新ひだか町	〈国指定史跡〉「シベチャリ川流域チャシ跡群及びアッペツチャシ跡」のうち、シベチャリ川流域チャシ跡群の公開
144	新ひだか町	〈道指定史跡〉「静内御殿山墳墓群」公開
145	新ひだか町	〈町指定史跡〉「蓬萊山」公開
146	新ひだか町	〈町指定史跡〉「ショップチャシ跡」公開
147	浦河町	〈町指定文化財〉東栄出土一括土器 公開
148	浦河町	〈町指定文化財〉迎賓馬車 公開
149	えりも町	猿留山道を歩く会
150	函館市	令和4年度企画展「平沢屏山とその時代」
151	函館市	市制100年記念ロビー展「写真でたどる函館の百年」
152	函館市	令和4年度収蔵資料展「はこだての歩み(通史)」「箱館戦争」「刀の美」ほか
153	函館市	市立函館博物館本館 臨時開館
154	函館市	函館市縄文文化交流センター 常設展示

155	函館市	函館市縄文文化交流センター縄文体験講座「縄文時代の石器をつくろう！」
156	函館市	重要文化財旧函館区公会堂 常設展示
157	函館市	函館市旧イギリス領事館(常設展示)
158	函館市	蠣崎波響 特別公開
159	函館市	宮城学院女子大学名誉教授 井上研一郎氏 講演会「夷管列像と蠣崎波響-近年の研究成果を踏まえて-
160	函館市	重要文化財旧相馬家住宅 主屋(常設展示)
161	函館市	市立函館博物館講座「アイヌの花ござ編みの技法でコースターをつくろう」
162	函館市	市立函館博物館郷土資料館「旧金森洋物店」常設展示
163	函館市	市立函館博物館郷土資料館 臨時開館
164	函館市	令和4年度函館市北方民族資料館特別企画企画展示「北のシルクロードと蝦夷錦」
165	函館市	文化の日企画 函館市北方民族資料館ツアー
166	函館市	企画コーナー収蔵資料展 「生誕120年記念 久生十蘭展」
167	函館市	石川啄木直筆資料展 「明治43年1月～6月の書簡より」
168	松前町	〈町指定有形文化財〉斎藤流松前家資料
169	松前町	〈道指定有形文化財〉〈日本遺産構成文化財〉松前屏風
170	松前町	ミニ企画展 マツマエ モダン ノスタルジア
171	松前町	〈道指定有形文化財〉求福山山車の人形 その他附属品
172	松前町	〈道指定有形文化財〉薙刀 名 堀井正次
173	福島町	〈町指定有形文化財〉円空作観世音菩薩像展示
174	福島町	福島町吉岡総合センター埋蔵文化財一般公開
175	福島町	福島町チロップ館埋蔵文化財一般公開
176	知内町	知内町郷土資料館 通常展示
177	木古内町	木古内町郷土資料館 常設展示
178	北斗市	北斗市郷土資料館 常設展示
179	北斗市	〈市指定文化財〉鶉山道石版画
180	北斗市	〈市指定文化財〉越前すり鉢
181	七飯町	〈町指定文化財〉迫田家文書
182	七飯町	〈町指定文化財〉飯田甚兵衛の地蔵
183	森町	〈町指定文化財〉イカ形土製品
184	森町	〈国指定史跡〉鷲ノ木遺跡見学会
185	八雲町	〈国指定重要文化財〉コタン温泉遺跡出土品展
186	八雲町	〈町指定有形文化財〉刀、甕形土器、土偶、冢形石製品、家庭用澱粉製造器、いも切り、鯨の骨の常設展示
187	八雲町	〈町指定文化財〉北海道第一号の木彫り熊とモデルとなったスイス製木彫り熊

188	八雲町	〈町指定有形文化財〉板状土偶
189	八雲町	〈町指定文化財・名勝〉梅村庭園
190	八雲町	少年文化財教室 梅村庭園植物観察会
191	長万部町	埋蔵文化財展示コーナー常設展示及び収蔵展示
192	江差町	〈国指定重要文化財〉「旧中村家住宅」の公開
193	江差町	〈道指定有形文化財〉「旧檜山爾志郡役所」の公開
194	上ノ国町	〈重要文化財〉旧笹浪家住宅公開活用事業
195	上ノ国町	勝山館跡ガイダンス施設公開活用事業
196	上ノ国町	〈重要文化財〉北海道上之国勝山館跡出土品の展示
197	上ノ国町	上之国館調査整備センター 常設展示
198	上ノ国町	〈道指定文化財〉円空作十一面観音立像、観音菩薩坐像、阿弥陀如来像 公開
199	厚沢部町	厚沢部町郷土資料館 常設展
200	乙部町	乙部町公民館郷土資料室常設展示
201	せたな町	〈町指定有形文化財〉明珍信家製作の筋兜 公開
202	せたな町	〈町指定有形文化財〉青い目の人形 公開
203	せたな町	〈町指定有形文化財〉阿波人形浄瑠璃 公開
204	せたな町	〈町指定有形文化財〉荻野吟子の遺品・資料 公開
205	せたな町	〈道指定有形文化財〉南川遺跡出土遺物 公開
206	奥尻町	奥尻島津波館運営事業
207	奥尻町	稲穂ふれあい研修センター歴史民俗資料展示室運営事業
208	奥尻町	青苗遺跡出土品公開事業
209	今金町	ピリカ旧石器文化館企画展「海を渡ったピリカの石器」
210	今金町	子どもの文化財愛護活動推進事業（出前授業）
211	今金町	小学校6年理科「地層の見学」、貝化石発掘体験
212	今金町	〈国指定重要文化財〉史跡ピリカ遺跡出土品の一般公開
213	今金町	〈町指定文化財〉ピリカカイギユウ（復元模型）の一般公開
214	今金町	〈町指定文化財〉上田式豆まき器の一般公開
215	今金町	〈町指定文化財〉美利河マンガン鉱山関連資料の一般公開
216	今金町	〈町指定文化財〉カニカン岳金山跡鉱山臼の一般公開
217	旭川市	〈国指定重要文化財（建造物）〉旧旭川偕行社（現 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館） 公開
218	旭川市	〈市指定文化財〉養蚕民家 公開
219	旭川市	〈市指定文化財〉旧神居古潭駅舎 公開
220	旭川市	博物館無料開放 アイヌ文化に親しむ日
221	士別市	士別市立博物館・公会堂展示館 常設展示
222	士別市	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館「勾玉づくり体験」
223	士別市	士別市多寄町文化祭日向神代神楽披露

224	士別市	士別市朝日町文化祭瑞穂獅子舞披露
225	名寄市	名寄市北国博物館 常設展示室
226	名寄市	企画展「市指定文化財 名寄教会会堂」
227	富良野市	富良野市博物館 常設展示
228	富良野市	リーフレットの配布による PR
229	鷹栖町	鷹栖町郷土資料館 常設展示
230	東神楽町	東神楽町郷土資料展示室 常設展示
231	比布町	比布町郷土資料館 常設展示
232	愛別町	第 54 回愛別町文化祭（芸能発表会）
233	東川町	町民文化祭 羽衣太鼓の公演
234	東川町	大雪山アーカイブス 常設展示
235	東川町	織田コレクション 常設展示
236	東川町	藤野千鶴子絵画 常設展示
237	東川町	郷土館 常設展示
238	東川町	松田与一記念館・彫刻作品 常設展示
239	美瑛町	〈町指定文化財〉「高橋北修筆（絵画）」常設展示
240	中富良野町	中富良野町郷土館 常設展示
241	南富良野町	南富良野町町民体育館郷土資料展示コーナー 常設展示
242	占冠村	占冠村総合文化祭
243	剣淵町	剣淵町郷土資料館 屯田兵屋 通常展示
244	美深町	文化会館 COM100 郷土資料室 郷土資料の展示
245	中川町	〈道指定天然記念物〉ナカガワニシン化石公開
246	中川町	中川町エコミュージアムセンター 常設展示
247	留萌市	令和 4 年度るもい文化遺産の再発見事業（郷土学習講座）
248	増毛町	〈重要文化財〉旧商家丸一本間家 公開
249	増毛町	ましけ・ヒストリー・ラリー
250	苫前町	〈町指定有形文化財〉須恵器（甕）・修羅 公開
251	羽幌町	〈町指定無形文化財〉オロロン太鼓の公演
252	天塩町	天塩川歴史資料館 常設展示
253	稚内市	稚内市北方記念館 常設展示
254	稚内市	〈国登録有形文化財〉稚内市旧瀬戸邸の通常公開
255	浜頓別町	浜頓別町郷土資料館 常設展示
256	中頓別町	郷土資料館及び青少年柔剣道場運営事業
257	枝幸町	地域の埋蔵文化財公開事業
258	礼文町	〈重要文化財〉北海道船泊遺跡出土品展示公開事業
259	礼文町	〈道指定有形文化財〉礼文島出土の歯牙製女性像及び動物像展示公開事業
260	礼文町	〈町指定有形文化財〉上泊 3 遺跡出土品展示公開事業

261	礼文町	〈町指定無形民俗文化財〉四ヶ散米舞行列展示公開事業
262	礼文町	〈町指定有形民俗文化財〉嚴島神社絵馬展示公開事業
263	礼文町	礼文島遺産公開事業
264	礼文町	縄文八十八か所めぐりスタンプラリー
265	利尻町	〈道指定有形文化財〉亦稚貝塚出土物の公開
266	利尻町	〈町指定有形文化財〉会津藩士の墓の公開
267	利尻富士町	利尻島郷土資料館常設展示公開事業
268	利尻富士町	古代の利尻展公開事業
269	利尻富士町	利尻富士町文化祭開会式
270	利尻富士町	「電信電話の日」石崎海底電線陸揚庫の現地見学会
271	網走市	〈国登録有形文化財〉網走市立郷土博物館本館・新館一般公開
272	網走市	市内宿泊施設 モヨロ貝塚出土資料の特別展示
273	網走市	女満別空港 モヨロ貝塚出土資料の特別展示
274	網走市	網走市役所ロビー・エコーセンター2000 ロビー・道の駅流氷街道網走。まちなかプラザ モヨロ貝塚出土資料の特別展示
275	網走市	モヨロ貝塚館 モヨロ貝塚出土資料の常設展示
276	網走市	網走市立郷土資料館 モヨロ貝塚出土資料の常設展示
277	北見市	北網圏北見文化センター 博物常設展示
278	北見市	美里洞窟遺跡公開
279	北見市	〈市指定文化財〉武華駅通
280	北見市	端野町歴史民俗資料館 常設展示
281	北見市	ところ遺跡の館 常設展示
282	北見市	ところ埋蔵文化財センター 常設展示
283	北見市	〈市指定文化財〉ピアソン記念館
284	北見市	〈市指定文化財〉北見ハッカ記念館
285	北見市	薄荷蒸溜館
286	紋別市	〈国登録有形文化財〉旧上藻別駅通所の公開
287	紋別市	〈道指定文化財(史跡オムサロ台地堅穴群)〉オムサロ遺跡公園の公開
288	紋別市	〈市指定文化財〉天然記念物小向原生花園の公開
289	紋別市	〈市指定文化財〉天然記念物紋別流紋岩の公開
290	大空町	元町遺跡公開
291	大空町	〈道指定有形文化財〉女満別石刃鏃遺跡遺物公開
292	大空町	東藻琴生涯学習センター郷土資料室公開
293	美幌町	美幌博物館 常設展示
294	津別町	津別町郷土資料室 常設展示
295	斜里町	知床博物館 常設展示
296	訓子府町	〈町指定文化財〉増田遺跡・緑丘B遺跡出土遺物展示
297	置戸町	〈置戸町指定文化財〉藤川コレクションの展示公開

298	遠軽町	〈道指定有形文化財〉幌加川遺跡出土の石器群の公開
299	湧別町	湧別町ふるさと館 JRY 常設展示
300	湧別町	湧別町郷土館 常設展示
301	興部町	〈町指定文化財〉米田御殿一般公開
302	帯広市	帯広百年記念館 常設展示
303	帯広市	埋蔵文化財センター 常設展示
304	帯広市	〈国指定重要文化財〉八千代A遺跡出土品の公開
305	帯広市	〈帯広市指定文化財〉十勝鉄道蒸気機関車4号及び客車コハ23号公開
306	音更町	郷土資料室 常設展示
307	士幌町	ふるさと資料館 常設展示
308	士幌町	伝統農業保存伝承館 常設展示
309	士幌町	美濃の家 常設展示
310	鹿追町	鹿追町通年公開・常設展示
311	新得町	町民芸能芸術祭
312	清水町	清水町郷土史料館 常設展示
313	芽室町	芽室町ふるさと歴史館 常設展示
314	中札内村	絵画展示
315	中札内村	第67回村民文化祭
316	中札内村	からまつ館の一般公開
317	更別村	更別村総合文化祭（作品展示会）
318	更別村	更別村農村環境改善センター 常設展示
319	大樹町	〈道指定有形文化財〉大樹式土器
320	大樹町	〈道指定史跡〉十勝ホロカヤントー竪穴群
321	大樹町	晩成社史跡
322	大樹町	郷土資料館
323	広尾町	広尾町海洋博物館・郷土文化保存伝習館 常設展示
324	幕別町	〈町指定有形文化財〉幕別町蝦夷文化考古館収蔵品の公開
325	幕別町	〈町指定有形文化財〉札内N遺跡出土品の公開
326	池田町	池田町郷土資料館 常設展示
327	豊頃町	郷土資料情報室「歴史の森」常設展
328	豊頃町	豊頃町二宮報徳館 常設展
329	本別町	本別町指定文化財パネル展
330	足寄町	足寄動物化石博物館 常設展示
331	陸別町	〈国指定史跡〉ユクエピラチャシ跡出土品 常設展示
332	浦幌町	列車で学ぶ地理・歴史
333	浦幌町	アイヌ文化伝製品 展示
334	浦幌町	アイヌ遺骨の地域返還 展示

335	浦幌町	浦幌町指定無形文化財「開拓獅子舞」展示
336	釧路市	〈市指定有形文化財〉星兜の公開
337	釧路町	釧路町郷土資料館開設及び郷土資料展
338	釧路町	チャシ跡出土品展示
339	釧路町	アイヌ通送人吉良平治郎展
340	釧路町	神八三郎記念館収蔵品特別展
341	厚岸町	〈町指定有形文化財〉池田家古文書 公開
342	厚岸町	〈町指定有形文化財〉太田屯田兵遺品 公開
343	浜中町	浜中町総合文化センター 郷土資料展示
344	標茶町	〈町指定文化財〉北海道集治監釧路分監本館の公開
345	標茶町	標茶町博物館 常設展示
346	鶴居村	鶴居村ふるさと情報館「みなくる」 常設展示
347	白糠町	郷土資料室 常設展示
348	根室市	〈国指定史跡〉根室半島チャシ跡群の公開
349	根室市	〈国指定史跡〉西月ヶ岡遺跡の公開
350	根室市	〈道指定有形文化財〉和田屯田兵村の被服庫の公開
351	根室市	〈道指定有形文化財〉初田牛 20 遺跡出土の土偶及び墓坑出土遺物の公開
352	根室市	〈市指定有形文化財〉旧根室牧場大金庫の公開
353	根室市	〈市指定有形文化財〉 俄羅斯船之圖及びワシレイラフロウ之圖 の公開
354	根室市	〈市指定有形文化財〉 穂香竪穴群出土の動物意匠付土器の公開
355	根室市	〈国登録有形文化財〉明治公園第一サイロ、第二サイロ、第三サイロ
356	根室市	〈国登録有形文化財〉根室国後間海底電信線陸揚施設
357	別海町	奥行臼散策デー
358	別海町	〈国指定史跡〉旧奥行臼駅通所の公開
359	別海町	〈町指定文化財〉奥行臼駅の公開
360	別海町	〈町指定文化財〉旧別海村営軌道風蓮線奥行臼停留所の公開
361	別海町	〈町指定文化財〉加賀家文書の公開
362	別海町	〈町指定文化財〉野付半島沖マンモスゾウ化石群の公開
363	中標津町	〈国登録有形文化財〉旧北海道農事試験場根室支場陳列館の公開
364	中標津町	〈町指定文化財〉「蛙意匠の土器」の公開
365	標津町	史跡標津遺跡群・天然記念物標津湿原一般公開
366	羅臼町	〈国指定重要文化財〉北海道松法川北岸遺跡出土品〈町指定有形文化財〉弘化の釣り鐘
367	北海道博物館	第3回蔵出し展 「久保寺逸彦文庫－アイヌ文学研究者が遺した資料／資料が物語る歴史－」
368	北海道博物館	子どもワークショップ「親子で探検！森のコレクションをつくろう」
369	北海道博物館	アイヌ音楽ライブ マレウレウコンサート

370	北海道博物館	ミュージアムカレッジ〔第3回蔵出し展開連行事〕 「久保寺逸彦文庫を見る／読む／聞く」①
371	北海道立埋蔵文化財センター	掘り出された北の歴史
372	北海道立埋蔵文化財センター	北海道・北東北の縄文遺跡群パネル展
373	北海道立埋蔵文化財センター	秋季講演会「縄文から弥生へ 3」「近畿における縄文文化から弥生文化」
374	北海道立埋蔵文化財センター	考古学講座「縄文人に挑戦」
375	北海道立北方民族博物館	常設展示
376	北海道立北方民族博物館	特別展 「イヌイトの壁掛けと先住民アート」
377	北海道立北方民族博物館	第36回北方民族文化シンポジウム網走 北方諸民族文化とジェンダー
378	北海道立北方民族博物館	はくぶつかんクラブ「動物ししゅうのブックカバー」
379	北海道立北方民族博物館	講習会「アイヌ刺繍講習会」
380	北海道立北方民族博物館	講座「シブノツナイ 竪穴住居群の調査について」
381	国立大学法人北海道大学	〈国登録有形文化財〉 苫小牧研究林森林記念館の公開
382	博物館網走監獄	重要文化財の公開
383	博物館網走監獄	登録有形文化財の公開
384	博物館友の会	文化財見守り隊イベント 体験教室

令和4年度文化財保護強調月間事業

<https://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/kyoutyougekkann.html>

(7) 文化財パトロール

国指定文化財や埋蔵文化財包蔵地などの状況を把握し、計画的な維持・管理を行うため、文化財調査員44名を委嘱して計画的に巡視を行い、併せて文化財保護意識の普及を図りました。

	有形文化財 有形民俗文化財	史跡	名勝 文化的景観	天然記念物	伝統的建造物 群保存地区	国指定・選定 文化財計	埋蔵文化 財包蔵地
対象件数	68	55	12	48	1	184	12,320
実施回数	71	70	12	43	1	197	176

(8) 史跡名勝天然記念物の現状変更等許可件数

史跡名勝天然記念物の現状変更や、保存に影響を及ぼす行為をしようとするときは、文化庁長官、北海道教育委員会又は市町教育委員会の許可が必要です。

〔国指定〕

許可権者	史跡	名勝	天然記念物	合計
文化庁長官	19	0	50	69
北海道教育委員会	2	1	19	22

[道指定]

許可権者	史跡	名勝	天然記念物	合計
北海道教育委員会	1	0	26	27

(9) 銃砲刀剣類の登録状況

美術品若しくは骨とう品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲や美術品として価値のある刀剣類について、新規の登録や所有者変更等の事務を行いました。

登録	登録証再交付	所有者変更	登録証返納	製作承認	合計(件数)
82	14	586	60	4	746

2 埋蔵文化財

(1) 市町村別埋蔵文化財包蔵地数一覧

空	岩見沢市	54	後志	ニセコ町	196	渡島	知内町	32	上川	幌加内町	8	十勝	雄武町	51	
	夕張市	16		真狩村	20		木古内町	62		(上川計)	1,074		(上川計)	2,281	
	美瑛市	6		留寿都村	7		北斗市	108	留萌	留萌市	28		帯広市	64	
	芦別市	93		喜茂別町	13		七飯町	73		増毛町	16		音更町	106	
	赤平市	13		京極町	12		鹿部町	6	留萌	小平町	19		士幌町	40	
	三笠市	12		倶知安町	21		森町	52		苫前町	16		上士幌町	75	
	滝川市	10		共和町	31		八雲町	100	留萌	羽幌町	32		鹿追町	51	
	砂川市	19		岩内町	13		長万部町	53		初山別村	7		新得町	31	
	歌志内市	0		泊村	33		(渡島計)	966	遠別町	5	清水町		37		
	深川市	79		神恵内村	10		江差町	65	天塩町	44	(留萌計)		167	芽室町	66
	南幌町	0		積丹町	17		上ノ国町	90	留萌	稚内市	141		中札内村	5	
	奈井江町	22		古平町	11		厚沢部町	54		稚内市	141		更別村	16	
	上砂川町	0		仁木町	25		乙部町	111	留萌	猿払村	18		大樹町	36	
	由仁町	37		余市町	65		せたな町	71		浜頓別町	30		広尾町	21	
	長沼町	66		赤井川村	67		奥尻町	32	留萌	中頓別町	8		幕別町	132	
	栗山町	37		(後志計)	809		今金町	59		枝幸町	72		池田町	58	
	月形町	8		室蘭市	37		(檜山計)	482	留萌	豊富町	16		豊富町	52	
	浦臼町	48		苫小牧市	311		旭川市	216		礼文町	55		本別町	99	
	知	新十津川		15	胆振		登別市	36	上川	士別市	47		留萌	利尻町	11
妹背牛町		4	伊達市	90		名寄市	150	利尻富士町		20	陸別町	55			
秩父別町		8	豊浦町	20		富良野市	142	幌延町		20	浦幌町	58			
雨竜町		5	洞爺湖町	15		鷹栖町	28	(宗谷計)		391	(十勝計)	1,116			
北竜町		10	壮瞥町	1		東神楽町	25	留萌		網走市	168	釧路市	137		
沼田町		6	白老町	46		当麻町	18			北見市	481	釧路町	76		
(空知計)		568	安平町	83		比布町	22	留萌		紋別市	68	厚岸町	90		
石狩		札幌市	542	厚真町		150	愛別町			23	留萌	大空町	65	浜中町	121
		江別市	142	むかわ町		112	上川町	23		美幌町		137	標茶町	208	
		千歳市	308	(胆振計)		901	東川町	23		留萌	津別町	65	弟子屈町	50	
	恵庭市	138	日高町	133	美瑛町	43	斜里町	379	鶴居村		73				
	北広島市	62	平取町	127	上富良野町	37	留萌	清里町	35	白糠町	31				
	石狩市	220	新冠町	43	中富良野町	35		小清水町	42	(釧路計)	786				
	当別町	18	新ひだか町	153	南富良野町	25	留萌	訓子府町	267	根室市	308				
	新篠津村	2	浦河町	58	占冠村	11		置戸町	106	別海町	88				
	(石狩計)	1,432	様似町	29	和寒町	36	留萌	佐呂間町	38	中標津町	72				
	後志	小樽市	102	えりも町	67	剣淵町		30	留萌	遠軽町	223	標津町	191		
島牧村		24	(日高計)	610	下川町	70	湧別町	57		羅臼町	85				
寿都町		43	函館市	325	美深町	42	滝上町	46	(根室計)	744					
黒松内町		51	松前町	122	音威子府村	10	興部町	39	計 12,327						
蘭越町		48	福島町	33	中川町	10	西興部村	14		(前年比7箇所増)					

・令和5年3月31日現在

・詳しい埋蔵文化財包蔵地の位置は「北の遺跡案内」を御覧ください。

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/kitanoisekiannai.htm>

(2) 埋蔵文化財保護のための事前協議件数と北海道実施の所在・試掘調査一覧

	件数	面積 (ha)
埋蔵文化財保護のための事前協議	572	
令和4年度北海道実施の所在調査	80	5,062.773
令和4年度北海道実施の試掘調査	25	62.077

(3) 北海道実施の管内別埋蔵文化財所在調査・試掘調査一覧

管内	所在調査		試掘調査	
	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)
空知	8	364.345	2	1.040
石狩	5	3.848	3	1.552
後志	10	129.118	5	4.516
胆振	5	43.789	2	7.200
日高	7	39.351	0	0
渡島	3	181.810	3	1.258
檜山	0	0	1	0.028

管内	所在調査		試掘調査	
	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)
上川	9	852.902	2	3.350
留萌	4	5.186	1	1.200
宗谷	1	7.300	0	0
ホッパ	3	15.845	1	1.042
十勝	15	2,532.428	2	39.051
釧路	9	629.251	3	1.840
根室	1	257.600	0	0

(4) 管内別発掘調査一覧

管内	件数 (件)	面積 (m ²)
空知	0	0
石狩	18	8,981
後志	4	2,111
胆振	6	649
日高	0	0
渡島	9	6,838
檜山	3	616

管内	件数 (件)	面積 (m ²)
上川	0	0
留萌	0	0
宗谷	5	146
ホッパ	5	226
十勝	1	1,380
釧路	1	8
根室	2	42
合計	54	20,997

・令和4年度の発掘調査の概要は

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/150973.html>

(5) 周知の埋蔵文化財包蔵地での工事の届等件数

条項	内訳 (指示事項別)					合計
	現状保存	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他	
法第93条	0	2	17	17	0	36
法第94条	0	8	67	31	3	109

※ 北海道教育委員会に届出等のあったものです。

(6) 埋蔵文化財包蔵地の発見届等

条項	内訳（指示事項別）					合計
	現状保存	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他	
法第 96 条	0	0	0	0	0	0
法第 97 条	0	0	0	0	0	0

※ 北海道教育委員会に届出等のあったものです。

(7) 出土文化財認定件数と出土遺物量

認定機関	認定件数	発見通知	合計(件数)	合計(箱数)
北海道教育委員会	40	0	40	454
政令市・中核市	1	16	17	674

(8) 出土文化財譲与件数

	市町村数	件数	箱数
出土文化財譲与	28	79	4,055

※ 箱数は概ね 60 cm×40 cm×15 cm に換算したものです。

3 その他

(1) 北海道教育推進計画（平成 30 年 3 月 28 日決定）

目標 6 学びを活かす地域社会の実現

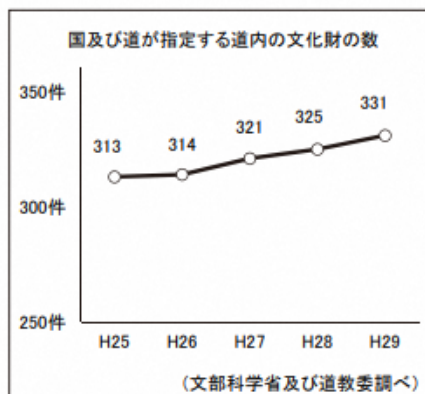
施策項目 30 文化財の保存及び活用の推進

■ 現状と課題

- 道民の共有財産である文化財^{*}について、指定の推進や適切な維持管理に努めるとともに、情報発信や文化財に親しむ機会を提供するなど、活用の取組を継続してきたところです。

しかし、文化財の活用については、必ずしも十分とは言えず、各地域において、文化財の活用方策や取組体制、人材確保・育成等の様々な課題が見られます。

- 世界文化遺産^{*}登録へ向けた取組を推進し、特にユネスコへの推薦準備が整っている「北海道・北東北の縄文遺跡群」については、国、北海道環境生活部及び関係自治体と協力して早期の登録実現を目指しており、登録後は適切な保存・活用が必要です。
- 国においては、地域に点在する文化遺産を「面」として活用し、国内外に発信する日本遺産の認定を進めており、平成29年に道内から初めて、江差町や函館市・松前町のストーリーが日本遺産に認定されたことで、道内各地で認定を目指す動きが活発化する中、今後も各地域の認定に向けた取組への支援が求められています。
- アイヌの伝統・文化は、本道の歴史を語る上で欠くことのできないものであり、その独自性・多様性からも極めて貴重な文化財であるため、後世に伝えていく取組の継続が必要です。



■ 施策の方向性

- 未指定文化財の調査や文化財の指定・登録等を推進するとともに、指定文化財^{*}の適切な維持管理等に努めます。また、文化財に関する情報の発信や文化財に親しむ機会の提供等により、文化財の活用に取り組みます。
- アイヌ民俗文化財^{*}の保存・伝承の取組について着実に推進します。

指 標	基準年度 (H29)	目標年度 (H34)
国及び北海道が指定する文化財の数	331 件	341 件
北海道文化財保護強調月間（10月8日～11月7日）に、指定文化財が所在する市町村のうち「文化財を活用した事業」を実施している市町村の割合	56.6%	70%

■ 施策の展開

○ 文化財^{*}の調査・保存・活用の推進

- ・ 有形・無形の貴重な文化財を次の世代に確実に引き継いでいくため、未指定文化財の調査、文化財の指定・登録等の推進、文化財の現状把握及び適切な管理・維持修繕・整備を図ります。

○ アイヌ民俗文化財^{*}の調査・保存・伝承活動の推進

- ・ アイヌ民俗文化財を後世に伝えていくため、民俗技術に関する調査やユーカラ^{*}の翻訳・整理に取り組むとともに、アイヌの基本的な生活用語、伝統的な風俗慣習及び民俗芸能の保存・伝承活動を推進します。

○ 世界遺産^{*}の登録と保存活用の推進

- ・ 国、北海道環境生活部及び関係自治体と連携して、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を目指し、登録後は適切な保存・活用に取り組みます。
- ・ 世界文化遺産^{*}としての価値をもつ可能性が高い「北海道東部の窪みで残る竪穴住居跡群」の総合調査を実施し、海外の類似資産との比較研究等を進め、その価値の発信に取り組みます。

○ 文化財に関する情報の発信と文化財に親しむ機会の提供

- ・ 文化財に対する興味・関心を高めその価値を正しく理解できるよう、Webページ^{*}等を利用して、文化財に関する情報を発信します。
- ・ 学校教育や社会教育の場における文化財を活用した学習機会の充実や、関係機関との連携により文化財の公開等を促進するなど、文化財に親しむことのできる機会の充実に取り組みます。

○ 日本遺産の認定と活用支援

- ・ 地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーとして発信する日本遺産の更なる認定を目指し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形や無形の様々な文化財群を総合的に活用する取組を支援します。



国指定重要文化財「北海道庁旧本庁舎」



国指定重要無形民俗文化財「松前神楽」



こども考古学教室 「火おこし体験」

(2) 令和4年度北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価

施策項目30 文化財の保存及び活用の推進

【評価結果】

【担当課：文化財・博物館課】



担当課HP

総合評価	計画どおり
-------------	--------------

定量評価 [指標]	A
-----------	---

指標	評点	(a)	(b)	(c)	(d)
	評価数	2	0	0	0
	d評価となった指標				

定性評価 [施策]	進展あり
<p>新型コロナウイルス感染症による影響等も懸念される中、文化財の活用を図るため、道教委ホームページ等による文化財に関する情報の発信や市町村に対する文化財を活用した事業実施の働き掛けを行ったほか、世界遺産を本道教育に生かすための取組として、世界文化遺産を活用した学習教材の開発や「世界遺産子どもサミット」の開催等を行った。また、文化財の活用に関する指標である「北海道文化財保護推進月間における文化財展示公開・活用事業実施市町村の割合」においても、前回調査時より実績値が上昇しており、施策については進展が見られる。</p>	

【施策の推進状況】

【P】・・・「Plan 令和4年度の主な施策」 【D】・・・「Do 主な取組の状況」
 【C】・・・「Check 施策の課題」 【A】・・・「Action 今後の方向」

〈課題・背景〉	(1)文化財の調査・保存・活用の推進 ・文化財の現状、修理状況、耐震化の状況の把握及び持続性のある文化財保護に向けた取組
	(2)アイヌ民俗文化財の調査・保存・伝承活動の推進 ・アイヌ文化財の保存伝承 ・アイヌ文化財の文化財指定に向けた取組
	(3)世界遺産の保存活用の推進 ・包括的・個別保存管理体制の設置・運営 ・本道教育の推進に生かす取組
	(4)文化財に関する情報の発信と文化財に親しむ機会の確保 ・文化財に対する道民の活用・理解促進
	(5)日本遺産の認定と活用支援 ・認定地域の取組支援

(P)	(1)文化財の調査・保存・活用の推進 ①指定文化財の現状調査の実施及び修復等助成制度の周知 ②未指定文化財の指定・登録の促進 ③文化財の耐震化に係る所有者等への働き掛け	(D)
	①文化財パトロールの実施（14管内 計372カ所） ・専門的知識を有する審議会委員との現地調査 ・文化財の修復等に利用可能な助成制度の周知 ②無形民俗文化財の指定に向けた現地調査の実施 ③文化財の耐震対策（耐震化又は地震に対する対処方針の作成）の働き掛け	
(A)	①所有者の負担軽減のため、問題が軽微な状態での修復等が可能となるよう、毎年実施の現況調査を一部見直し、より詳細に把握した結果を踏まえ、重点的にパトロールや現地確認を実施 ②指定に向けた候補選定や指定・登録後も、保存・伝承活用の持続的な取組に向け、市町村や関係部局と連携を図り、所有者等に対して必要な助言を実施 ②専門的な耐震診断や耐震補強を即座に着手できない場合、暫定的に「地震に対する対処方針」の作成の働き掛けを実施	(C)
	①修復等が必要な文化財が確認された場合、国や民間の補助・助成制度等の情報を提供し、所有者負担の軽減を意図しながら修復等を促すことが必要 ②・無形民俗文化財は他府県と比較し指定件数が少ないため、更なる指定候補の選定が必要 ・有形文化財は、経年劣化や相続等で維持継承が困難となるケースもあるため、指定数だけに着目せず、将来的な維持管理が可能となるよう活用に向けた助言も必要 ③文化財的価値の保存や人的安全性の確保のため、未対策の文化財の所有者等に対して、個別に働き掛けが必要	

(P)	(2)アイヌ民俗文化財の調査・保存・伝承活動の推進 ①アイヌ文書の翻訳 ②無形民俗文化財であるアイヌの民俗芸能や民俗技術の保存伝承活動 ③アイヌ民俗に関する文化財の調査	(D)
	①「金成マツノート」の翻訳整理、報告書の作成 ②・アイヌ民族の伝統的な民俗技術、民俗芸能に関する講座の実施（4管内5市町村で計100回実施） ・アイヌ文化財専門職員等研修会の開催（1月実施） ③アイヌ民俗技術等の保護や文化財指定に向けて検討するため、アイヌ民俗文化財調査の実施、調査報告書の作成（3月 アイヌ民俗文化財調査報告書発行）	
(A)	①引き続き翻訳整理、報告書作成事業を実施 ②他地区での講座の実施に向けてアイヌ協会と協議を行うほか、専門職員向けの研修会では、ワークショップ形式を取り入れるなど、より効果的な内容を検討の上実施 ③文化財の指定に向け、文化財の調査状況の把握に努め、保護団体など関係者と合意形成を図りながら、引き続き事業を推進し、調査の成果を報告書として刊行	(C)
	①アイヌ文化の伝承・活用を図るため、未了分の文書の翻訳整理、報告書の作成が必要 ②アイヌ文化の価値や魅力を次代に伝え広く継承していくため、他地区での実施の検討が必要 ③文化財の指定に向けて、文化財として相応しいか調査内容について検討し、関係者の意向を尊重しながら、指定に向けた手続きを進めることが必要	

(3) 世界遺産の保存活用の推進	
<p>[P]</p> <p>①世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」構成資産・関連資産の適切な保存活用 ②世界文化遺産を本道教育の推進に生かす取組</p>	<p>①構成資産・関連資産を管理する市町の整備事業に対し補助主体である国との調整や助言を行い活用を推進 ②・児童・生徒の世界文化遺産や地域の縄文遺跡への理解を促進するため、一人一台端末で利用できる出土品の3Dデータ13点と縄文遺跡のVRデータ4点を作成し、ゲストティーチャー授業で使用(3月にホームページで公開) ・北海道・北東北三県の6市町の児童生徒による、世界文化遺産での保護活動を活用した取組をオンラインで発表する「世界遺産子どもサミット」を開催(11月)</p>
<p>[A]</p> <p>①構成資産・関連資産における整備委員会に参画・助言 ②・一人一台端末で利用できるデジタル教材の開発と、それを使用した専門家によるゲストティーチャー授業を道内14校で実施し、学校で世界文化遺産や縄文文化についての学習が可能な環境を整備 ・北海道・北東北の児童生徒による世界文化遺産での保護活動を発表する「世界遺産子どもサミット」を開催し、相互理解と今後の自発的な取組を促進</p>	<p>①構成資産・関連資産各1件(史跡キウス周堤墓群・鷲ノ木遺跡)における整備事業を効率的に推進するため、整備にあたっての法令に基づく手続きの確認や他市町の事例の紹介などの助言が必要 ②・児童生徒向けに世界文化遺産や縄文遺跡を解説するための教材の開発と学校での学習環境の整備が必要 ・世界遺産が所在する自治体における児童生徒の交流を行い、相互の理解と自発的な取組の促進が必要</p>
(4) 文化財に関する情報の発信と文化財に親しむ機会の確保	
<p>[P]</p> <p>①文化財を活用した事業実施に係る市町村への働き掛け ②文化財の伝承に係る情報提供</p>	<p>①北海道文化財保護強調月間(10月8日～11月7日)に関するポスター作成や、期間中の実施事業を道教委HPで公開・周知するなど市町村の取組を支援 ②学校教育や生涯学習の場で活用できるように文化財ニュースレターの発行(年3回発行、市町村・学校等へ配付)</p>
<p>[A]</p> <p>①市町村に対して、文化財を活用した事業実施を働き掛けるとともに、道教委ホームページで市町村の取組事例を広く情報発信し、市町村の取組を支援 ②文化財ニュースレターの発行回数を増やすなど、文化財情報を発信する機会の拡充</p>	<p>①文化財に対する道民理解促進のため、事業未実施の市町村に働き掛けを行うとともに、道教委として市町村の取組に対する支援を行うことが必要 ②学校教育・生涯学習における学習機会の充実により文化財の伝承に資するため、文化財情報を発信する機会を拡充することが必要</p>
(5) 日本遺産の認定と活用支援	
<p>[P]</p> <p>①認定地域の取組に対する支援</p>	<p>①日本遺産に関する研修会等を通じて、観光や地域振興など日本遺産の活用促進に向けて、知事部局(文化・地域振興・観光)や市町村に対する働き掛けを実施</p>
<p>[A]</p> <p>①先進地事例の取組や課題解決のノウハウについて情報収集し、活用促進のために情報提供を行うなど、知事部局(文化・地域振興・観光)や市町村と連携を深め、認定地域の取組を支援</p>	<p>①日本遺産認定後においても、取組状況に応じて認定の見直しが行われることから、認定地域の取組状況を把握し、取組に課題がある認定地域があれば、活用促進について働き掛けることが必要</p>

【指標の状況及び評価】

指標の内容	基準値	目標値(上段)						達成率	評価	出典(調査名等)	実施主体	調査期日又は調査対象期間	指標の対象
		実績値(下段)											
		(H29)	(H30)	(R元)	(R2)	(R3)	(R4)						
① 国及び北海道が指定する文化財の数(件)	(H29) 331	333	337	339	341	341	344	100.9%	a	指定文化財数の把握	道教委	R5.3.31	国・道指定文化財(国選定文化財も含む)
② 北海道文化財保護強調月間(10月8日～11月7日)に、指定文化財が所在する市町村のうち「文化財を活用した事業」を実施している市町村の割合(%)	(H29) 56.6	59.0	64.0	70.0	70.0	70.0	70.0	118.7%	a	北海道文化財保護強調月間における文化財展示公開・活用事業の実施状況の調査	道教委	R4.10.8～11.7	市町村
評価結果		(a) 指標数	(b) 指標数	(c) 指標数	(d) 指標数	定量評価		A					
新型コロナウイルス感染症の影響により実績値が伸びなかった指標又は低下した指標に対する今後の取組													
a評価に対する今後の取組													

(3) 北海道文化財保護審議会

北海道教育委員会では、附属機関として北海道文化財保護審議会を設けています。

この審議会は、北海道教育委員会の諮問に応じて文化財の保存・活用に関する重要な事項について調査・審議し、教育委員会に意見を述べます。

審議会の委員は、学識経験者や文化財と関連の深い行政機関の職員から、教育委員会が任命します。現在、審議会は14名の委員で構成されています。

開催年月日	時間	場所	審議内容
令和4年 9月9日(金)	10:00 ～11:30	道庁別館西棟 4階8号会議室 (オンライン開催)	・道指定文化財の諮問に対する答申について ・道指定無形民俗文化財の指定に向けた取組について

(4) 北海道文化財保護審議委員一覧 (令和5年3月31日現在)

[任期: 令和4年7月1日～令和6年6月30日]

氏名	所属等
内田 祐一	文化庁企画調整課国立アイヌ民族博物館アイヌ文化振興調査官
北村 清彦	北海道大学名誉教授
熊木 俊朗	東京大学大学院常呂実習施設教授
白木 彩子	東京農業大学生物産業学部准教授
鈴木 明彦	北海道教育大学札幌校教授
角 美弥子	北海道教育大学岩見沢校准教授
瀬川 拓郎	札幌大学教授
谷本 晃久	北海道大学大学院教授
中島 宏一	北海道開拓の村館長(学芸員) 一般財団法人北海道歴史文化財団事業本部長
並川 寛司	北海道教育大学札幌校名誉教授
羽深 久夫	札幌市立大学名誉教授
森 雅人	札幌大谷大学教授
山本 亜生	小樽市総合博物館主査(学芸員)
小島 健太郎	北海道森林管理局計画保全部長

・北海道文化財保護審議会について

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/hogoshingikai.htm>

(5) 銃砲刀剣類登録審査会

審査年月日	時間	場所
令和4年6月27日(月)	10:00～15:00	北海道第二水産ビル8A会議室
令和4年8月26日(金)	10:00～15:00	北海道上川合同庁舎302号会議室
令和4年11月1日(火)	10:00～15:00	道庁別館地下1階大会議室
令和5年2月24日(金)	10:00～15:00	道庁別館地下1階大会議室

(6) 北海道銃砲刀剣類登録審査委員

[任期：令和4年6月1日～令和6年5月31日]

銃砲刀剣類登録審査委員	審査会場
梶 睦	札幌（6月、2月）
町野 倫太郎	札幌（6月、2月）
堀井 重克	札幌（11月、2月）、旭川（8月）
石井 利明	札幌（6月、11月）
野波 明利	札幌（11月）、旭川（8月）

(7) 北海道立埋蔵文化財センター

① 入館者

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	670	887	739	749	789	723	798	627	382	318	285	480	7,447

② 資料等の閲覧・貸出等件数

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	10	5	4	7	6	1	3	10	11	4	8	10	79

③ 事業別参加人数

区分	事業名	開催日	参加人数
講演会等	令和3年度発掘調査報告会	令和4年4月16日	63人
	春季講演会 縄文から弥生へ1	令和4年5月21日	60人
	秋期講演会 縄文から弥生へ3	令和4年10月22日	64人
考古学講座	キーワードで読み解く北海道北東北の縄文遺跡群1	令和4年7月23日	58人
	縄文から弥生へ2	令和4年9月3日	62人
	縄文人に挑戦	令和4年10月29日	18人
	縄文から弥生へ4	令和5年2月4日	59人
	比べてわかる道内の竪穴群1	令和5年3月18日	63人
体験型講座	まいぶん遺跡探検隊 第1次	令和4年7月30日	21人
	まいぶん遺跡探検隊 第2次	令和4年8月6日	14人
	親子ガラス玉づくり教室	令和4年11月12日	19人
	まいぶん遺跡探検隊 第3次	令和5年1月7日	20人
	まいぶん遺跡探検隊 第4次	令和5年1月14日	15人
研修会	令和4年度市町村埋蔵文化財担当職員出前研修会	令和4年9月15日	12人
	令和4年度埋蔵文化財担当職員研修会	令和4年11月4日	28人

④ テーマ展日程

展 示 名		展 示 期 間
1	「(公財)北海道埋蔵文化財センター 令和3年度調査成果展」	令和4年3月26日～5月29日
2	「北海道・北東北の縄文遺跡群」展	令和4年7月9日～9月25日
3	「北海道遺跡百選 15」展	令和4年12月3日～ 令和5年2月26日
4	「北の縄文～世界遺産 北海道・北 東北の縄文遺跡群～」展	通 年

⑤ 考古学教室出前講座一覧

[事業分]

市町村	実施場所	実施日	参加人数
滝上町	滝上町郷土館	令和4年6月5日	18名
江差町	開陽丸青少年センター	令和4年6月18日	17名
下川町	下川町公民館	令和4年8月5日	18名
余市町	余市町図書館	令和4年8月10日	14名
江別町	江別市野幌公民館	令和4年8月13日	11名
留萌市	留萌市海のふるさと館	令和4年9月11日	30名
置戸町	置戸町中央公民館	令和4年9月17日	7名
遠別町	遠別町生涯学習センター	令和4年10月1日	28名
千歳市	千歳市総合福祉センター	令和4年11月26日	25名
小樽市	小樽市立忍路小中学校	令和4年12月22日	24名

(8) 北海道東部の竪穴住居跡群調査懇談会

北海道教育委員会では、北海道東部に所在する竪穴群について基礎的な情報や現状の把握を目的に「北海道東部の竪穴住居跡群調査」を実施しています。

また、この調査の適切な実施や竪穴群の保存活用の推進を目的として、平成28年度からは、有識者や竪穴群調査の関係者が意見交換を行う「北海道東部の竪穴住居跡群調査懇談会」を開催しています。

有識者は、竪穴群の研究・調査経験を有する識者で構成され、懇談会の都度、文化財・博物館課長が会議への出席を依頼します。

開催年月日	時 間	場 所	意見交換の内容
令和4年 10月19日(水)	10:00 ～ 12:00	北海道教育庁 石狩教育局会議室	・北海道東部の竪穴住居跡群調査第3次調査について ・竪穴群現況調査について
令和5年 3月20日(月)	10:00 ～ 12:00	北海道庁別館西棟 3階1号会議室	・令和4年度竪穴群現況調査について ・令和4年度重要遺跡確認調査について

(9) 北海道東部の竪穴住居跡群調査懇談会有識者一覧

① 第1回北海道東部の竪穴住居跡群調査懇談会

氏 名	所 属 等
熊 木 俊 朗	東京大学大学院人文社会系研究科教授
高 瀬 克 範	北海道大学大学院文学研究院教授

② 第2回北海道東部の竪穴住居跡群調査懇談会

氏 名	所 属 等
白 杵 勲	札幌学院大学人文学部教授
澤 井 玄	北海学園大学非常勤講師

- ・北海道東部の竪穴住居跡群調査 第3次調査について

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/pd/chousa-dainiji.html>

(10) 北海道古代集落遺跡群保存活用協議会代表者会議

令和4年3月に設置された本協議会は、令和5年度に2回の代表者会議を開催しました。

開催年月日	時 間	名称・開催方法等	協議等の内容
令和4年 7月21日(日)	13:30 ～ 15:00	第1回臨時代表者会議 (オンライン開催)	・専門家委員会設置要綱案について ・包括的保存管理計画策定の進め方について ・新規構成法人(民間団体)の加入について 等
令和5年 3月29日(月)	10:30 ～ 12:00	第2回定例代表者会議 (オンライン開催)	・代表者会議議長(第2年次)の選出について ・新規構成法人(地方公共団体)の加入について ・(仮称)保存活用指針の策定について 等

(11) 文化財情報の発信

文化財の価値や魅力を子どもたちや道民に広く知ってもらうため、北海道教育委員会のホームページで文化財情報の発信を行いました。

主な文化財情報は次のとおりです。ぜひ、アクセスしてみてください。

ホームページタイトル	公開日	主な内容
北の遺跡案内	平成 16 年～ (年 4 回更新)	北海道内に所在する埋蔵文化財包蔵地の位置を地図上に示し、あわせて遺跡名、所在地、時期、出土遺物などの遺跡情報を公開しています。
		URL : http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/kitanoisekiannai.htm
出土文化財を見ることができる主な博物館・資料館	平成 20 年 1 月 30 日	国指定や道指定などの文化財を展示・公開している博物館・郷土資料館について、主な見どころと所在地などを紹介しました。
		URL : http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/19museum-guide.htm
文化財まる知ナビ	平成 20 年～ (随時更新)	文化財に関する情報をニュースレター形式で分かりやすく解説したものです。年数回程度発行しています。
		URL : http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/bunkazaimaruchinabi.htm
令和 3 年度北海道文化財年報	令和 5 年 2 月 21 日	令和 3 年度の北海道における文化財保護の動き、現状についてわかりやすくまとめ、公開しました。
		URL : http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/bunkazai-nenpo.htm
令和 4 年度文化財保護強調月間	令和 4 年 10 月 26 日	北海道文化財強調月間 (10 月 8 日～11 月 7 日) に係るポスターを作成するとともに小学生～高校生が応募したキャッチフレーズやシンボルマークを掲載しました。
		URL : http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/kyoutyougekkan.htm
市町村における発掘調査の概要(令和 4 年度版)	令和 5 年 4 月 27 日～	令和 4 年度に市町村教育委員会が実施した発掘調査について紹介しました。
		URL : https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/150973.html
世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群	平成 21 年 8 月 7 日～ (随時更新)	「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の世界文化遺産登録にむけたフォーラムや特別展などの取組について紹介しました。
		URL : https://jomon-japan.jp/
北海道の竪穴群	平成 28 年 10 月 11 日～ (随時更新)	「北海道東部の竪穴住居跡群調査」・「北海道東部の竪穴住居跡群調査懇談会」の内容や竪穴群に関する説明資料・海外の文献等を公開しています。
		URL : http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/pd/portal.htm

(12) 文化財関係機関・団体リンク

1	文化庁	http://www.bunka.go.jp/
2	北海道環境生活部文化局文化振興課	http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/index.htm
3	公益財団法人北海道埋蔵文化財センター	http://www.domaibun.or.jp/
4	一般財団法人北海道文化財保護協会	http://hokkaido-bunkazai.jp/